

減災に関する取組状況のフォローアップ

(常呂川)

大項目	中項目	小項目	課題の 対応	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R5年の取組内容	R6年以降の取組内容	備考 (取組に向けた課題ほか)
						R3	R4	R5	R6	R7			
迅速かつ確 実な避難行 動のための 取組	■危機管理型 ハード対策	① 国管理区間 ・天端保護 (常呂左・右岸地 区、福山左・右 岸地区、日吉左・右岸地区、上常 呂左・右岸地区、置戸上流右岸 地区)	A	完了	網走開建								
		② 道管理区間 ・堤防天端の保護箇所の検 討と実施	A	H29年度 から 実施	振興局						・訓子府川にて堤防天端舗装を行った。	・堤防天端の保護箇所について引き続き検討	
	■防災活動拠 点の整備	① 大規模災害時における活 動拠点等の計画検討及び既 存拠点における自家発電装置 の設置や耐水化の検討	E	H28年度 から 実施	置戸町						・施設耐水化の検討 ・庁舎大規模改修に合わせた各主要施設へ自家発 電機の設置検討 ・避難施設の停電時切り替えシステムの導入検討 及び整備	・施設耐水化の検討 ・庁舎大規模改修に合わせた各主要施設へ自家発 電機の配備検討 ・避難施設の停電時切り替えシステム整備	
	■避難情報等 伝達機器の整 備	① 高齢者をはじめとする住 民への的確な情報伝達を図る ため、防災情報伝達システム の整備を実施	F	H28年度 から 実施	訓子府町						・メールやライン(登録制)による緊急情報の配信と 利用促進	・今後も引き続き実施していく	
					置戸町						・メール(登録制)による緊急情報の配信と利用促進 ・地デジ広報の活用 ・自主防災組織の設立支援と育成	・メール(登録制)による緊急情報の配信と利用促進 ・地デジ広報の活用 ・自主防災組織の設立支援と育成を図る	
		② 避難指示等の発令タイミ ングの精度向上に資する水文観 測機器の整備	H	H29年度 から 実施	網走開建						・実施なし	・必要に応じて、水害リスクの高い箇所に危機管理 型水位計及び監視カメラを設置	
					振興局						・実施なし	・必要に応じて、水害リスクの高い箇所に危機管理 型水位計及び監視カメラを設置	
					北見市						・監視カメラにおける保守点検等の維持作業を継続	・監視カメラにおける保守点検等の維持作業を継続	

大項目	中項目	小項目	課題の 対応	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R5年の取組内容	R6年以降の取組内容	備考 (取組に向けた課題ほか)
						R3	R4	R5	R6	R7			
迅速かつ確 実な避難行 動のための 取組	ソフト対 策	① 想定最大規模の降雨による 浸水想定区域、家屋倒壊等 氾濫想定区域、破堤点別洪水 浸水想定区域図(浸水ナビ)の 公表	B	完了	網走開建								
					振興局								
		② 想定最大規模の降雨による 浸水想定区域に基づいた避 難場所や避難経路の設定と広 域的な二次避難所等の検討	B	H28年度 から 実施	北見市						・各種機会を通じた避難所等の周知、出前講座や 防災訓練等を活用した理解促進	・各種機会を通じた避難所等の周知、出前講座や 防災訓練等を活用した理解促進	
					訓子府町						・新たな洪水浸水想定に基づく避難所の見直しの 検討 ・広域的な二次避難所等の検討	・新たな洪水浸水想定に基づく避難所の見直し ・広域的な二次避難所等の検討	
					置戸町						・広域的な二次避難所等の検討 ・避難所の見直し	・広域的な二次避難所等の検討 ・避難所の見直し	
		③ 想定最大規模の降雨による 浸水想定区域に基づいた、 ハザードマップの作成、まるご とまちごとハザードマップの検 討	B	H28年度 から 実施	網走開建						・支援の要請はなかった	・必要に応じ、関係市町について支援を実施してい く	
				H29年度 から 実施	気象台						・支援の要請はなかった	・引き続き必要に応じて支援など行う	
					振興局						・必要に応じ、支援を実施した	・必要に応じ、引き続き支援を実施していく	
					北見市						・各種機会を通じた周知、出前講座や防災訓練等 を活用した理解促進 ・洪水ハザードマップ及び防災いつでもノートを更新 し全戸配布	・各種機会を通じた周知、出前講座や防災訓練等を 活用した理解促進	
				H28年度 から 実施	訓子府町						・洪水ハザードマップを活用した防災講義の実施	・マップの次回更新時期の検討	
					置戸町						・防災ガイドマップを使用した防災講話の実施 ・国管理河川以外の浸水想定区域に基づいた防災 ガイドマップの更新及び全戸配布	・防災ガイドマップを使用した防災講話の実施 ・国管理河川以外の浸水想定区域に基づいた次期 防災ガイドマップの更新検討	

大項目	中項目	小項目	課題の 対応	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R5年の取組内容	R6年以降の取組内容	備考 (取組に向けた課題ほか)
						R3	R4	R5	R6	R7			
迅速かつ確 実な避難行 動のための 取組	ソフト対 策	■洪水に対して リスクの高い箇 所と、避難場所・ 避難経路の把 握	C	完了	網走開建、振 興局、北見 市、訓子府、 置戸町、消防 組合、自衛 隊、北海道警 察、北見警察 署								
迅速かつ確 実な避難行 動のための 取組	ソフト対 策	■大規模水害による長期浸 水を考慮した二次避難への移 行基準及び移動手段の検討と 避難所生活の長期化を考慮し た災害用備蓄物資量の検討と 配備	D	H28年度 から 実施	北見市						・災害用備蓄品の継続整備	・災害用備蓄品の継続整備	
					訓子府町						・備蓄ガイドラインに基づく緊急物資の整備	・今後も引き続き緊急物資の整備を実施 ・二次避難移行基準などの検討	
					置戸町						・二次避難移行基準などの検討 ・長期化に備えた備蓄物資品の整備	・二次避難移行基準などの検討 ・長期化に備えた備蓄物資品の継続整備	
迅速かつ確 実な避難行 動のための 取組	ソフト対 策	■避難情報、警 報等をわかりや すく、適切なタイ ミングで確実に 伝達するための 取組	F	完了	網走開建								
					北見市						・自主防災組織の結成促進やメール配信サービス の利用促進(登録制)を図った	・自主防災組織の結成促進やメール配信サービス の利用促進(登録制)を図る	
					訓子府町						・自主防災組織の結成促進やメール配信サービス ラインの利用促進(登録制)を図った	・今後も引き続き実施していく	
					置戸町						・メール配信サービス利用促進(登録者の増)を図 る ・地デジ広報の活用 ・自主防災組織の育成及び組織内の連絡体制の構 築(避難行動要支援者への連絡体制)	・メール配信サービス利用促進(登録者の増)を図る ・地デジ広報の活用 ・自主防災組織の育成及び組織内の連絡体制の構 築(避難行動要支援者への連絡体制)	
					消防組合						・継続して実施した	・引き続き取り組む	

大項目	中項目	小項目	課題の 対応	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R5年の取組内容	R6年以降の取組内容	備考 (取組に向けた課題ほか)
						R3	R4	R5	R6	R7			
迅速かつ確 実な避難行 動のための 取組	ソフト対 策	■避難情報、警 報等をわかりや すく、適切なタイ ミングで確実に 伝達するための 取組	G	完了	網走開建								
					気象台						洪水警報の危険度分布(キキクル)と国管理河川 の洪水の危険度分布(水害リスクライン)を気象庁 ホームページ上で一体的に表示(令和5年2月16日 より)		
		④ 避難指示等の発令を判断 するための情報や、住民への 情報伝達方法及び伝達内容 についての市町職員向けマ ニュアルの作成や想定最大規 模の降雨による浸水想定区域 に基づいた地域防災計画の見 直し	H	H28年度 から 実施	北見市	■	■	■	■	■	・水防法、国ガイドライン、道地域防災計画との照 合、整合を図りながら関連計画、マニュアルの整備 検討	・水防法、国ガイドライン、道地域防災計画との照 合、整合を図りながら関連計画、マニュアルの整備 検討	
					訓子府町	■	■	■	■	■	・新たな洪水浸水想定に基づく地域防災計画の見 直しを実施	・水防法、国ガイドライン、道地域防災計画との照 合、整合を図りながら必要に応じ、地域防災計画、 マニュアルの見直し検討	
					置戸町	■	■	■	■	■	・新たな洪水浸水想定に基づく地域防災計画の見 直しやBCP計画の策定の準備	・新たな洪水浸水想定に基づく地域防災計画の見 直しやBCP計画の策定の準備	
		⑤ 訓練を通じ、避難指示等 の発令に着目したタイムライン を改良(H28年8月洪水を踏ま え、道路通行に関するタイムラ インの検討を含む)	H	H29年度 から 実施 (北見警 察署はR 1年度か ら)	網走開建、気 象台、振興 局、自衛隊、 北海道警察、 北見警察署、 北見市、消防 組合	■	■	■	■	■	・常呂川下流地区水害タイムライン試行版を運用し た ・常呂川下流地区水害タイムライン住民参加型)訓 練を実施した	・常呂川下流地区水害タイムライン試行版を運用 し、見直しを行う ・常呂川下流地区水害タイムライン)訓練の継続実 施と振り返り検討会を行う	
				H29年度 から 実施	訓子府町	■	■	■	■	■	・タイムラインの確認を実施	・タイムライン見直しに係る調査、ヒアリング等への 協力を行う	
					置戸町	■	■	■	■	■	・タイムライン改訂案の確認を実施	・タイムライン見直しに係る調査、ヒアリング等への 協力を行う。	

大項目	中項目	小項目	課題の 対応	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R5年の取組内容	R6年以降の取組内容	備考 (取組に向けた課題ほか)
						R3	R4	R5	R6	R7			
迅速かつ確 実な避難行 動のための 取組	ソフト対 策	■水害リスク情 報の周知や自 助防災意識の 啓発	① 住民が参加した水災害避 難訓練、水防災に関する講習 会・ワークショップ、小中学生 への防災教育、常呂川流域の 水害特性を踏まえた広報活動 を実施する	1	引き続き 実施	網走開建	■	■	■	■	・出前講座による広報活動「川の防災学習会」を小 学校で実施	・関係機関主催の訓練等に参加、また、講習会や防 災学習等に参加	
							■	■	■	■			
						気象台	■	■	■	■	・防災学校の実施に協力した (北見市常呂中) ・警察教養セミナー(北見方面本部)を実施した ・気象防災ワークショップ(北見市)に協力した ・北見市消防組合主催の防災フェスティバル2023に 参加した ・全国消防長会北海道支部署長研修会に協力した	・引き続き関係機関主催の訓練等に参加 ・引き続き講習会や防災学習等の実施に協力	
							■	■	■	■			
						振興局	■	■	■	■	・防災授業を実施(常呂中学校)	・引き続き関係機関の訓練等に参加また講習会や 防災学習等に参加	
							■	■	■	■			
						自衛隊	■	■	■	■	・関係機関の訓練等に参加、また、講習会や防災 学習等に参加	・引き続き関係機関の訓練等に参加また講習会や 防災学習等に参加	
							■	■	■	■			
						北見方面本部	■	■	■	■	・関係機関の訓練等に参加	・引き続き関係機関の訓練等に参加また講習会や 防災学習等に参加	
							■	■	■	■			
						北見警察署	■	■	■	■	・関係機関の訓練等に参加 ・ミニ広報紙や各種広報活動を通じて防災意識を啓 発	・関係機関の訓練等に参加 ・ミニ広報紙や各種広報活動を通じて防災意識を啓 発	
							■	■	■	■			
						北見市	■	■	■	■	・児童や一般市民を対象とした出前講座等の実施	・今後も引き続き実施していく	
							■	■	■	■			
						訓子府町	■	■	■	■	・自主防災組織主体の防災訓練を推進 ・1日防災学校の実施(小学生対象) ・町内会避難訓練の実施 ・広報誌に洪水ハザードマップに関する情報を掲載	・今後も引き続き取組内容を検討しながら自助防災 意識の啓発等を実施していく	
							■	■	■	■			
						置戸町	■	■	■	■	・R3の取組を継続して実施 ・防災訓練の実施 ・要配慮者利用施設への防災教育の実施 ・コロナ禍に配慮した防災展示会を実施	・今後も引き続き実施していく	
							■	■	■	■			
						消防組合	■	■	■	■	・関係機関で実施された研修等に参加した ・子どもや住民を対象とした出前防災教育の実施	・引き続き関係機関の訓練及び研修会へ参加し、防 災啓発を行っていく	
							■	■	■	■			

大項目	中項目	小項目	課題の 対応	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R5年の取組内容	R6年以降の取組内容	備考 (取組に向けた課題ほか)
						R3	R4	R5	R6	R7			
迅速かつ確 実な避難行 動のための 取組	ソフト対 策	■水害リスク情 報の周知や自 助防災意識の 啓発	I	引き続き 実施	網走開建	■	■	■	■	■	・関係機関の訓練等に参加	・引き続き訓練に参加 ・他機関が実施する訓練を見学することにより、各 自の訓練にフィードバックできるよう、網走開建管内 の国管理区間の全機関が予定している訓練予定に ついて情報共有・提供	
					気象台	■	■	■	■	■	・常呂川下流地区水害タイムライン検討会運用訓 練に参加した ・北見市防災総合訓練に参加した	・引き続き訓練に参加	
					振興局	■	■	■	■	■	・令和5年度北見市防災総合訓練に参加	・引き続き訓練に参加	
					自衛隊	■	■	■	■	■	・訓練に参加	・引き続き訓練に参加	
					北見方面本部	■	■	■	■	■	・関係機関の訓練等に参加	・引き続き訓練に参加	
					北見警察署	■	■	■	■	■	・関係機関の訓練等に参加	・関係機関の訓練等に参加	
					北見市	■	■	■	■	■	・関係機関参加の防災総合訓練を実施	・防災総合訓練を実施	
					消防組合	■	■	■	■	■	・北見市防災総合訓練に参加	・引き続き訓練等に参加する	
					置戸町	■	■	■	■	■	・関係機関及び民間企業が参加した総合的な防災 訓練の実施 ・R4に引き続き各地区の防災訓練及び学習会を実 施	・引き続き訓練に参加	
					訓子府町	■	■	■	■	■	・各関係機関主催の訓練等に参加 ・総合防災訓練を実施	・引き続き各関係機関主催の訓練等に参加 ・総合防災訓練の次回訓練内容の検討	
		③ 流域住民や関係機関に対 して、ダム機能や効果、洪 水時における操作と体制に関 する防災教育の実施	J	引き続き 実施	網走開建	■	■	■	■	■	流域住民を対象としたダム見学の実施	・引き続き実施	
					北見市	■	■	■	■	■	・児童や一般市民を対象とした出前講座等の実施	・引き続き実施を検討	
					訓子府町	■	■	■	■	■	・HPでダムに関する情報のリンクを掲載	・引き続き実施していく	
					置戸町	■	■	■	■	■	・町広報誌での周知、町民向け防災学習及び小中 学生を対象にした出前講座の実施について網走開 建との協議及び検討	・町広報誌での周知、町民向け防災学習及び小中 学生を対象にした出前講座の実施について網走開 建との協議及び検討	

大項目	中項目	小項目	課題の 対応	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R5年の取組内容	R6年以降の取組内容	備考 (取組に向けた課題ほか)
						R3	R4	R5	R6	R7			
迅速かつ確 実な避難行 動のための 取組	ソフト対 策	■水害リスク情 報の周知や自 助防災意識の 啓発	a	H29年度 から 実施	振興局	■	■	■	■	■	・必要に応じ、支援を実施	・必要に応じ、支援を実施	
				H30年度 から 実施	北見市	■	■	■	■	■	・継続的な避難確保計画の作成促進、作成状況の 確認及び作成支援	・浸水想定区域内(中小河川)における要配慮者施 設の把握 ・継続的な避難確保計画の作成促進、作成状況の 確認及び作成支援	
					訓子府町	■	■	■	■	■	・継続的な町内の要配慮者施設が作成する避難確 保計画の作成支援	・今後も引き続き実施していく	
					置戸町	■	■	■	■	■	・町内の要配慮者利用施設による避難確保計画作 成への支援	・町内の要配慮者利用施設による避難確保計画作 成への支援	
			b	R1年度 から 実施	北見市	■	■	■	■	■	・要配慮者施設の避難確保計画に基づく避難訓練 の実施に係る支援	・要配慮者施設の避難確保計画に基づく避難訓練 の実施に係る支援	
					訓子府町	■	■	■	■	■	・要配慮者施設の避難確保計画に基づく避難訓練 を実施する場合には、必要に応じ支援を行う	・今後も引き続き実施していく	
					置戸町	■	■	■	■	■	・上記で作成された要配慮者施設の避難確保計画 に基づく避難訓練を実施する場合には、必要に応じ て支援を行った	・上記で作成された要配慮者施設の避難確保計画 に基づく避難訓練を実施する場合には、必要に応じ て支援を行う	
迅速かつ確 実な水防活 動のための 取組	ハード対 策	■洪水氾濫を未 然に防ぐ対策	K	完了	網走開建	■	■	■	■	■			
			K	H28年度 から 実施	振興局	■	■	■	■	■	・河道掘削や堤防整備等を実施した 【河道掘削・堤防整備等】 無加川、小石川、小町川、ルクシニコロ川、ホシニコ ロ川、ベンケビバウシ川	・河道掘削や堤防整備等を実施 【河道掘削・堤防整備等】 無加川、小石川、小町川、ルクシニコロ川、ホシニコ ロ川、ベンケビバウシ川	

大項目	中項目	小項目	課題の 対応	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R5年の取組内容	R6年以降の取組内容	備考 (取組に向けた課題ほか)
						R3	R4	R5	R6	R7			
迅速かつ確 実な水防活 動のための 取組	ハード 対策	■水防活動の 資機材整備	L	H28年度 から 実施	網走開建	■	■	■	■	■	・実施なし	・水防拠点など必要性の検討	
					振興局	■	■	■	■	■	・計画的に整備	・引き続き、計画的に整備予定	
					自衛隊	■	■	■	■	■	・装備品の訓練を実施するとともに、計画的な整備 を実施	・引き続き装備品の訓練を実施するとともに、計画 的な整備を実施	
					北見市	■	■	■	■	■	・災害用備蓄品の充実を図った	・災害用備蓄品の充実を図る	
					訓子府町	■	■	■	■	■	・要配慮者施設の避難確保計画に基づく避難訓練 を実施する場合には、必要に応じ支援を行う	・今後も引き続き実施していく	
					置戸町	■	■	■	■	■	・計画的に災害用資機材及び備蓄品の充実を図っ た	・計画的に災害用資機材及び備蓄品の充実を図る	
					消防組合	■	■	■	■	■	・災害用備蓄品の配備量の確認を行った	・計画的に災害用備蓄品の見直しを図る	
					消防組合	■	■	■	■	■	・災害用備蓄品の配備量の確認を行った	・計画的に災害用備蓄品の見直しを図る	
迅速かつ確 実な水防活 動のための 取組	ソフト 対策	■水防活動に必 要な情報の共有	M	引き続き 実施	網走開建、振興 局、自衛隊、北 見市、訓子府 町、置戸町、消 防組合	■	■	■	■	■	・防災ハンドブックを更新し情報共有を図った	・防災ハンドブックを毎年更新	
					網走開建	■	■	■	■	■	・重要水防箇所の見直しを実施 ・関係機関との重要水防箇所合同巡視を実施	・重要水防箇所の見直しを行う ・関係機関と合同巡視を実施	
			N	引き続き 実施	振興局	■	■	■	■	■	・道管理河川の共同点検に向けて、実施方針につ いて検討	・関係機関のほか住民等を交えた共同点検に参加 予定 ・道管理河川の共同点検の実施方針を検討	
					自衛隊	■	■	■	■	■	・各自治体と情報共有を図った	・各自治体と情報共有を図る	
					北見市	■	■	■	■	■	・北海道開発局網走開発建設部 北見河川事務所 による重要水防箇所合同巡視に参加	・関係機関と一体となって共同点検を実施	
					訓子府町	■	■	■	■	■	・合同巡視に参加した	・今後も引き続き参加する	
					置戸町	■	■	■	■	■	・関係機関のほか住民等を交えた共同点検を実施 検討	・関係機関のほか住民等を交えた共同点検を実施 検討	
					消防組合	■	■	■	■	■	・共同点検を実施する機会がなかった	・今後、関係機関と共同点検実施を検討	

大項目	中項目	小項目	課題の 対応	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R5年の取組内容	R6年以降の取組内容	備考 (取組に向けた課題ほか)
						R3	R4	R5	R6	R7			
迅速かつ確 実な水防活 動のための 取組	ソフト対 策	■水防活動体 制の強化	N O	引き続き 実施	網走開建						・関係機関主催の訓練等に参加	・関係機関主催の訓練等に参加	
					気象台						・常呂川下流地区水害タイムライン検討会運用訓 練に参加した	・引き続き関係機関主催の訓練等に参加	
					振興局						・関係機関主催の訓練等に参加	・引き続き関係機関主催の訓練等に参加	
					自衛隊						・関係機関主催の訓練等に参加	・引き続き関係機関主催の訓練等に参加	
					北見方面本部						・関係機関主催の訓練等に参加	・引き続き関係機関主催の訓練等に参加	
					北見警察署						・関係機関主催の訓練等に参加	・関係機関の訓練等に参加	
					北見市						・引き続き実施	・引き続き実施	
					訓子府町						・国、北海道主催の訓練等に参加	・今後も引き続き参加する	
					置戸町						・国、北海道主催の訓練等に参加	・国、北海道主催の訓練等に参加	
					消防組合						・関係機関主催の訓練等に参加した	・引き続き関係機関主催の訓練等に参加する	
		② 水防活動の担い手となる 水防団員(消防団員)の募集 (リーフレットやHPを通じた広 報活動)や水防協力団体の募 集・指定の促進	O	引き続き 実施	網走開建						・引き続き実施	・引き続き実施	
					振興局						・継続実施	・引き続き実施	
					北見市						・継続実施	引き続き実施	

大項目	中項目	小項目	課題の 対応	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R5年の取組内容	R6年以降の取組内容	備考 (取組に向けた課題ほか)
						R3	R4	R5	R6	R7			
迅速かつ確 実な水防活 動のための 取組	ソフト対 策	■水防活動体 制の強化	○	引き続き 実施	訓子府町	■	■	■	■	■	・引き続き実施	・引き続き実施	
					置戸町	■	■	■	■	■	・引き続き実施	・引き続き実施	
					消防組合	■	■	■	■	■	・継続して実施した	・引き続き実施していく	
効率的・効果 的な排水活 動のための 取組	ハード対 策	■排水活動の 資機材整備	P	H28年度 から 実施	網走開建	■	■	■	■	■	・実施なし	・必要に応じて見直しを行う	
					自衛隊	■	■	■	■	■	・共有を図った	・共有を図る	
					北見市	■	■	■	■	■	・共有を図った	・共有を図る	
					訓子府町	■	■	■	■	■	・共有を図った	・共有を図る	
					置戸町	■	■	■	■	■	・共有を図った	・共有を図る	
					消防組合	■	■	■	■	■	・実施なし	・今後、必要に応じて見直しを行う	
			P	H28年度 から 実施	網走開建	■	■	■	■	■	・実施なし	・必要に応じて見直しを行う	
					振興局	■	■	■	■	■	・内水氾濫実績を整理し、必要な排水活動のため の検討	・道区間における浸水等氾濫実績を把握し、必要な 排水活動のための検討を行う	

大項目	中項目	小項目	課題の 対応	目標時期	取組機関	スケジュール (上段:計画、下段:実績)					R5年の取組内容	R6年以降の取組内容	備考 (取組に向けた課題ほか)
						R3	R4	R5	R6	R7			
効率的・効果的な排水活動のための取組	ソフト対策	① 既設排水系統を関係機関と共有し、資機材搬入経路と想定排水箇所の設定や排水機場の操作要領見直し検討を行い、排水ポンプ車等を活用した排水計画の作成	Q	H29年度から実施	網走開建	■	■	■	■	■	・実施なし	・必要に応じて見直しを行う	
					振興局	■	■	■	■	■	・関係機関と連携し整理	・関係機関と連携し整理を図る	
					北見市	■	■	■	■	■	・資料整理への協力と共有を図った	・資料整理への協力と共有を図る	
					訓子府町	■	■	■	■	■	・資料整理への協力と共有を図った	・資料整理への協力と共有を図る	
					置戸町	■	■	■	■	■	・資料整理への協力と共有を図った	・資料整理への協力と共有を図る	
					消防組合	■	■	■	■	■	・実施なし	・今後、関係機関と資料整理への協力と共有を図る	
		② 排水ポンプ車等を使用した、関係機関共同での排水訓練の実施	R	引き続き実施	網走開建	■	■	■	■	■	・計画的に継続実施 ・幅広く関係機関への声かけを実施	・引き続き計画的に継続実施 ・幅広く関係機関への声かけを実施	
					振興局	■	■	■	■	■	・国他河川の排水訓練の参加はなかった	・ポンプ排水訓練に参加	
					北見市	■	■	■	■	■	・ポンプ排水訓練には他業務の都合により不参加	・ポンプ排水訓練に参加	
					訓子府町	■	■	■	■	■	・ポンプ排水訓練に参加	・ポンプ排水訓練に参加	
					置戸町	■	■	■	■	■	・ポンプ排水訓練に参加	・ポンプ排水訓練に参加	
					消防組合	■	■	■	■	■	・ポンプ排水訓練の参加機会がなかった	・今後、機会があれば積極的に参加を検討	